



容器包装プラスチックは正しく分別！

容器包装プラスチックとして出せる汚れの目安

下の見本を参考に、汚れや異物を取り除いて「容器包装プラスチック(容プラ)」の日に出してください。汚れなどが取り除けない場合は、リサイクルすることができないため「燃やせるごみ(可燃)」の日

に出してください。汚れなどが付着した状態で「容プラ」の日に出すことで、本来リサイクルできるきれいな容器包装プラスチックを汚す恐れがありますので、適切に分別してください。

品目	○容プラとして出してください	×そのままでは容プラとして出せません
弁当から	 <p>ラベルシールは剥がさなくてもよい。</p>	 <p>理由 ソースや食べ残しが残っている。 容プラとして出すために ソースや食べ残しは可燃に捨て、水で軽く洗う。</p>
ボトル類	 <p>キャップ・ノズルも一緒に容プラで捨てる。</p>	 <p>理由 中身が残っている。 容プラとして出すために 残った中身は可燃に捨て、ボトルに水を入れてよく振って洗う。</p>
チューブ類	 <p>キャップも一緒に容プラで捨てる。</p>	 <p>理由 中身が残っている。 容プラとして出すために 中に水を入れてよく振って洗う。</p>
フードパック	 <p>ラベルシールは剥がさなくてもよい。</p>	 <p>理由 ソースや食べ残しが残っている。 容プラとして出すために ソースや食べ残しは可燃に捨て、水で軽く洗う。</p>

※容プラはプラスチック製容器包装マーク  が目印です。

リサイクル率100%を目指そう！

容プラの排出量は年々減少しており「燃やせるごみ(可燃)」の日に出されていることなどが考えられます。また、リサイクル率は令和4年度には約65%となりましたが、過去5年間では、容プラと

して収集したにも関わらず、約50%が汚れや異物の付着などにより、リサイクルすることができませんでした。上の見本を参考に容プラのリサイクル率100%を目指しましょう。

年度別の容器包装プラスチックの排出量と資源化量

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
排出量	4,154 t	4,076 t	4,027 t	3,959 t	4,061 t	3,910 t	3,698 t
資源化量	2,780 t	2,070 t	2,106 t	2,143 t	2,103 t	2,165 t	2,406 t
リサイクル率	66.9%	50.8%	52.3%	54.1%	51.8%	55.4%	65.1%